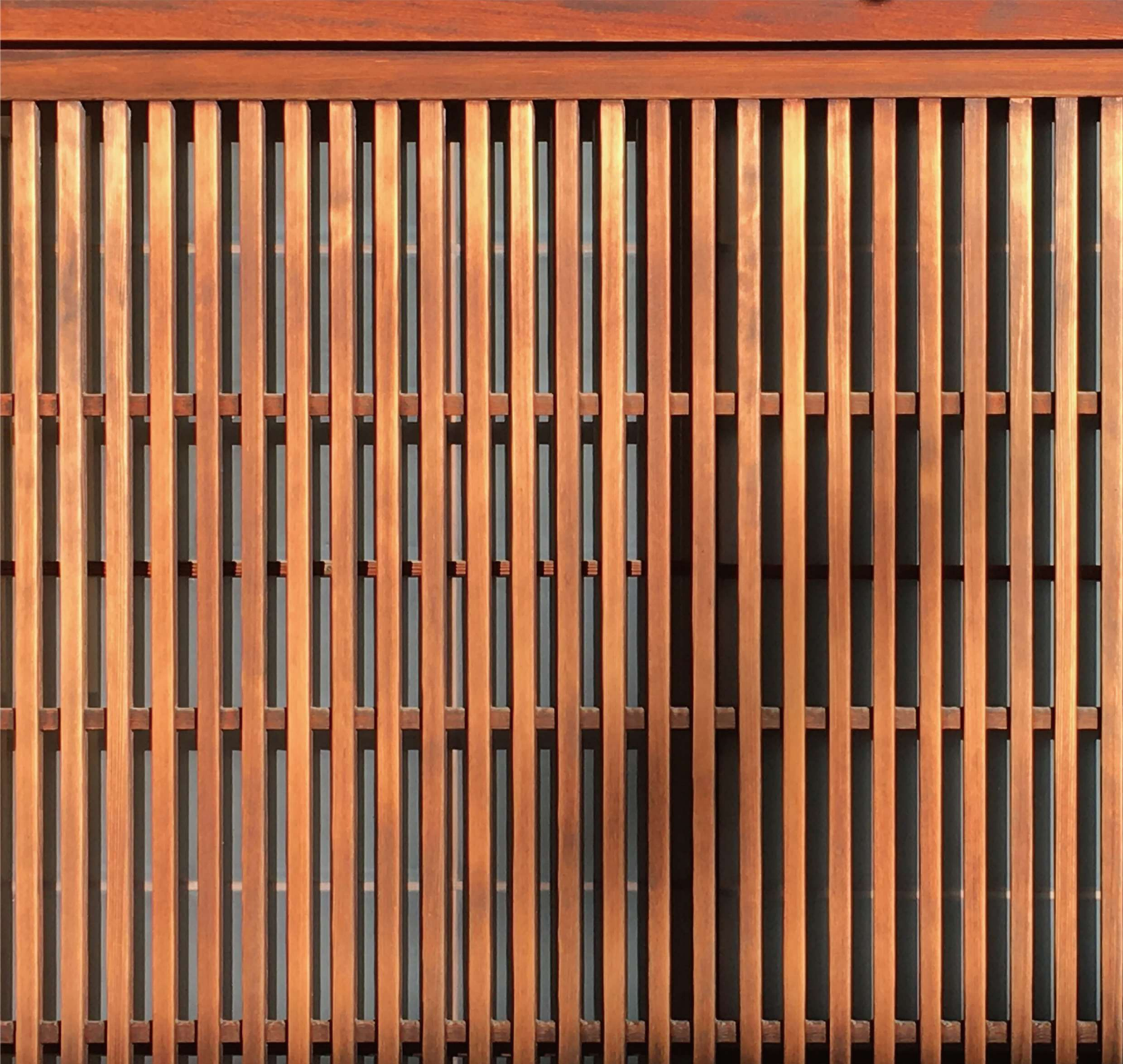




京都市の歴史的建造物

～歴史的町並みを保全するための建造物指定制度～

＜令和3年度～＞

景 観 重 要 建 造 物

歴史的風致形成建造物(2期)

京都市の歴史的建造物 ～歴史的町並みを保全するための建造物指定制度～

京都市では、京都の歴史的な町並みを守るため、寺社や京町家をはじめとする伝統的な建造物等を景観重要建造物や歴史的風致形成建造物に指定し、それらを適正に維持管理するための修理・修景等に係る補助を行っています。



景観重要建造物（景観法に基づく指定）

景観計画区域内において、地域の自然、歴史、文化等からみて、建造物の外観が景観上の特徴を有し、地域の景観形成に重要なものを指定するものです。

指定対象建造物

- 町家、寺社、近代建築など良好な景観形成に重要な建造物（国宝、重要文化財に指定された建造物を除く）
- 道路などから容易に望見されるもの
- 将来にわたり維持・保全に努めていただける建造物



歴史的風致形成建造物（歴史まちづくり法に基づく指定）

歴史まちづくり法に基づく「京都市歴史的風致維持向上計画」に定める重点区域内の歴史的な建造物であって、京都の歴史的風致を形成しており、歴史的風致の維持及び向上のために保全を図る必要があると認められるものを指定するものです。

指定対象建造物

- 町家、寺社、近代建築など以下の京都の歴史的風致を形成する建造物（国宝、重要文化財に指定された建造物及び伝建地区内の建造物を除く）
- 将来にわたり保全に努めていただける建造物

【京都市の維持向上すべき歴史的風致】

祈り 祈りと信仰のまち京都

身近な祈りの場である寺社で奉納される芸能や、世界遺産をはじめとする寺社に参詣する人々とそれを迎える門前町の人々の営みが受け継がれています。

ハレ 暮らしに息づくハレとケのまち京都

四季を彩る祭りや年中行事、京町家における暮らしの知恵など暮らしに息づくハレとケの営みが受け継がれています。

商い ものづくり・商い・もてなしのまち京都

伝統を受け継いだ焼物や織物などのものづくり、問屋、市場などにおける商い、花街における舞・踊りなどのもてなしの営みが受け継がれています。

文化 文化・芸術のまち京都

能・狂言や茶の湯、生け花 美術などの文化・芸術活動、そしてそれを支える道具商や和菓子づくりなど様々な文化・芸術・創作活動が受け継がれています。

進取 伝統と進取の気風の地

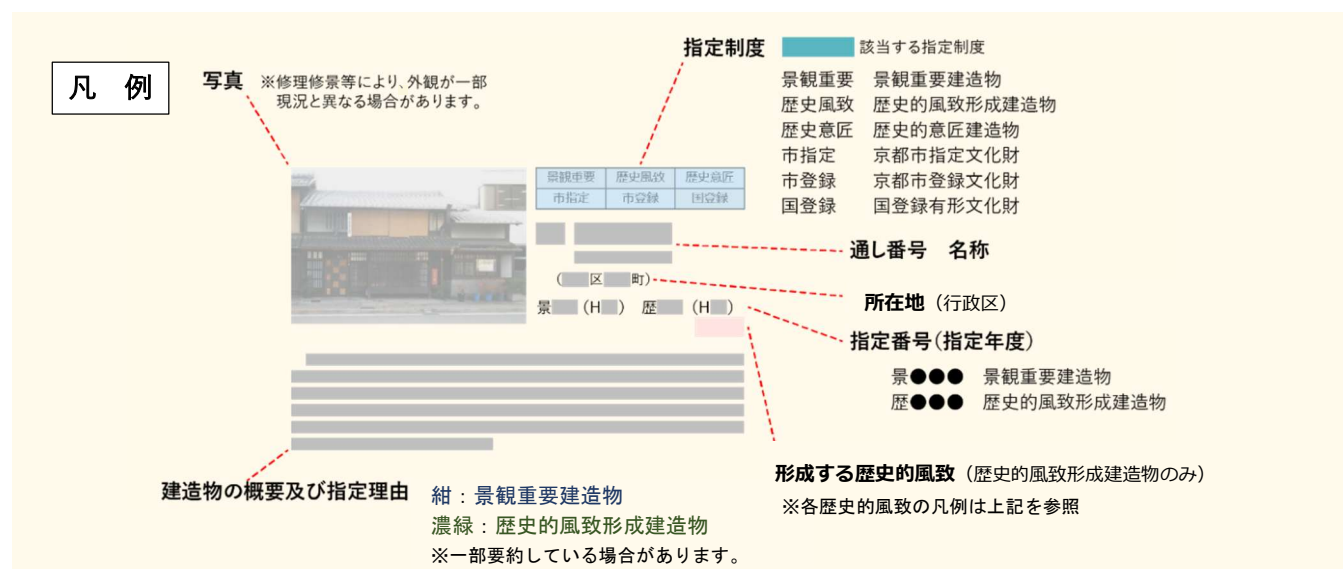
琵琶湖疏水における水辺の活動や近代の商業活動の継承など、明治以降の近代化の推進による伝統と進取の気風に培われた営みが受け継がれています。

街道 京の街道とその周辺

鞍馬や貴船、大原、山科盆地など京と密接に関わってきた旧街道沿いにおける、伝統に培われた祭りや日々の暮らし、生業が受け継がれています。

水土緑 千年の都を育む水・土・緑

周辺の山林や河川、洛西用水や洛東用水などの農業用水、これらの水により潤される農地における祭礼、山々や農地での生業が受け継がれています。



※ 令和3年度末からの指定建造物のうち、HP公開に同意を頂いたものを掲載しています。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

196 平等寺（因幡堂）

（下京区）
景119（R3） 歴2-1（R3）
祈り

創建以来、移転することなく洛中の中心部に位置し、「因幡堂」や「因幡薬師」の名で広く町衆の信仰を集め、親しまれてきた。烏丸通と松原通に面して立つ石灯籠や標石を抜けると、高堀越しに見える本堂や観音堂が、マツやヒマラヤスギの大木と一体となった歴史的景観を形成しており、当該地域の景観形成に重要な建造物である。

平安時代創建以来、町堂として民衆の信仰を集める。洛陽三十三所観音巡礼第27番札所であり、参拝者が絶えない。京の歴史と霊場の伝統を歴史的意匠により現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

197 八木仏具店

（下京区）
歴2-2（R3）
祈り 商い

寛政2年に創業し、東本願寺門前で代々念珠や打敷等を扱う老舗仏具店の町家で、永年にわたり本願寺を支える。本願寺への本山まいり及び本願寺界わいのもてなしの歴史と町家の伝統を歴史的意匠により現代に継承する重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

198 W家の町家

（上京区）
歴2-4（R3）
ハレ

御霊神社の氏子域に建つ若山家の町家で、御霊祭では家を開放して祭り道具を飾る当(とう)家(や)飾りが行われる。古来より続く剣鉾の祭りと町家の伝統を歴史的意匠により現代に継承する。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

199 あじき路地

（東山区）
歴2-5（R3）
ハレ

安食家が所有するあじき路地は、花街宮川町にも近く、長年借家として使用され、近年ではアーティスト志望の若者を多く受け入れるなど大家と店子の良好な関係や路地内の住民同士の濃厚な関わりが今も残る。町家の伝統と路地空間ならではの良好なコミュニティを歴史的意匠により現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

200 岩屋寺

（山科区）
歴2-6（R3）
街道

古代からの歴史文化が色濃く残る山科盆地に平安期から建ち、大石内蔵助とも縁があり、毎年開催される山科義士まつりでは義士隊が参拝する。山科地域の祭礼の歴史と伝統を歴史的意匠により現代に継承する重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

201 東山酒造

（伏見区）
歴2-7（R3）
水土緑

舟運で栄えた伏見の地で、大正期から酒造りを続ける黄桜酒造の兄弟分である東山酒造の酒蔵で、杜氏伝承の日本酒の歴史と伝統を重んじた仕込みを継承する。現役の酒造施設として伏見の酒造りの伝統を歴史的意匠により現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

202 長谷川 歴史・文化・交流の家

（南区）
景132（R7） 歴2-8（R3）
水土緑

東九条地域で代々庄屋を務めてきた長谷川家は、広大な敷地において京都の近郊農村地域に見られる京町家風の外観意匠や構造形式を良好に残す江戸期の主屋を中心に、大正から昭和初期の生活文化を伝える離れ（去木庵、アトリエ）を有するなど、当地域における景観形成に重要な建造物である。

東九条地域で代々庄屋を務めた長谷川家の住宅で、農家住宅でありながら町家の構造形式を保持する。京都の近世、近代の古文書等を数多く保管するとともに稲荷祭の氏子域に残る郷土住宅として重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

203 八田邸

（東山区）
景121（R3） 歴2-9（R3）
ハレ 商い

昭和初期の近代和風の住宅建築の外観意匠と、陶業を生業とした職住共存の京町家の特徴を良好に保持しており、清水焼で栄えた五条坂界隈の景観の形成に重要な建造物である。

五条坂で京焼・清水焼の陶業家の仕事場兼住居として建てられた町家で、五条坂における京焼・清水焼の歴史と町家の伝統を歴史的意匠により現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

205 片山文三郎商店

(中京区)

歴2-11 (R3)

ハレ 高い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

206 竹影堂

(中京区)

歴2-12 (R3)

文化



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

207 岩井木材

(北区)

歴2-13 (R3~R5)

水土緑



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

209 元祇園榊神社

(中京区)

歴2-15 (R3)

祈り ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

212 松ヶ崎大黒天

(左京区)

歴2-18 (R3)

ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

213 七条えんま堂

(下京区)

歴2-19 (R3)

ハレ

京都の伝統産業である京鹿の子絞りの製造卸を商う片山文三郎商店の店舗兼住居として、昭和10年に建てられた表屋造りの町家で、室町界限及び山町の商いの歴史と町家の伝統を歴史的意匠により現代に継承する重要な建造物である。

古くから伝統工芸の職人が多く暮らしていた押小路通沿いで今も金工芸を生業とする竹影堂の町家で、金工芸の歴史と町家の伝統を歴史的意匠により現代に継承する重要な建造物である。

先祖代々北区雲ヶ畑で林業を営んでいた大徳寺門前の岩井家の材木置場で、玄武やすらい祭や今宮祭の祭礼が前面の通りを巡幸する。京都の木造建築を支える材木商の歴史と町家の伝統を歴史的意匠により現代に継承する貴重な建造物である。

祇園会が始まった貞観11年(869)に創建された神社で、祇園会の起源と深い関連を持つ。剣鉾の祭りや神輿の巡行が継承され、地域の人々に親しまれる。祇園会の歴史と剣鉾の祭りの伝統を現代に継承する重要な建造物である。

京都の東の出入口である粟田口に鎮座する神社で、粟田祭において剣鉾行事を伝承する。京の七口の歴史と剣鉾の祭りの伝統を現代に継承する重要な建造物である。

日蓮宗の寺院で、松ヶ崎西山(万燈籠山)に「妙」の字を灯し、松ヶ崎題目踊・さし踊が行われる。五山送り火の歴史と伝統を歴史的意匠により現代に継承する重要な建造物である。

日蓮宗の寺院で、松ヶ崎妙法送り火では、松ヶ崎東山(大黒天山)に「法」の字を点火する。五山送り火の歴史と七福神巡りの伝統を歴史的意匠により現代に継承する重要な建造物である。

長年地域が管理してきたお堂で、鎌倉時代の十王像を安置する。地藏盆や茶道教室など地域交流の場として十王像の歴史と地藏盆の伝統を現代に継承する重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

214 今宮神社御旅所

(上京区)

歴2-20 (R3)

高い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

215 去風洞

(左京区)

歴2-21 (R3)

文化



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

216 竹中庵

(左京区)

歴2-22 (R3)

進取



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

217 岡崎井口邸

(左京区)

歴2-23 (R3)

進取



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

218 ザ・ホテル青龍京都清水 (元清水小学校)

(東山区)

歴2-24 (R3)

進取



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

219 新風館

(中京区)

歴2-25 (R3)

進取



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

220 京都府立医科大学 基督教青年会橘井寮

(左京区)

歴2-26 (R3)

進取



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

221 若一神社

(下京区)

歴2-27 (R3)

水土緑

御霊会を起源とする今宮祭など、京都を代表する祭礼や由緒と伝統を継承する。地域に深く根ざした祭りを今に継承する重要な建造物である。

江戸時代から続く花道の家元の大正期に建てられた稽古場兼住居で、生け花の近代化さらに茶道の新境地を開く場として多くの人々に親しまれる。生け花の歴史と伝統を現代に継承する重要な建造物である。

伝統と進取の気風の地岡崎で琵琶湖疏水を通水して水車を創業していた竹中家の農家型住宅及び水車工場棟で、琵琶湖疏水水力を利用した水車小屋の歴史と白川沿いの町並みを現代に継承する重要な建造物である。

京都パラダイス遊園地跡地の分譲地に建つ近代洋風住宅で、近代化が進む当時の岡崎の地において、欧風の生活文化が取り入れられた過程を現代に伝える貴重な建造物である。

廃校した清水小学校の機能を宿泊施設に変更したもので、敷地内に地域活動の拠点としての機能が継承される。地域住民の元学び舎としての記憶とともに外観の大部分が継承される貴重な建造物である。

近代京都発展の中心である烏丸通に面する旧京都中央電話局で、通りに面する外観を維持しながら商業活動を継承する。祇園祭などの祭礼の背景を彩るとともに京都の近代化の歴史と町並みを現代に継承する貴重な建造物である。

基督教青年会により建築された京都府立医大の学生寮で、学生街の景観を形成する。大学のまち京都の歴史と伝統を現代に継承する重要な建造物である。

平清盛公西八条殿跡に建つ神社で、開運出世の神として今も厚い信仰を受け、松尾祭との関りや800年続く火焚祭などで地域の人々に親しまれる。平家の歴史と祭礼の伝統を現代に継承する重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

222 八瀬かま風呂

(左京区)

歴2-28 (R3)

街道

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

223 上田邸

(下京区)

歴2-29 (R4)

商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

224 貝葉書院

(中京区)

歴2-30 (R4)

文化

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

225 矢田寺

(中京区)

歴2-31 (R4)

祈り



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

226 御陵阿弥陀寺

(山科区)

歴2-32 (R4)

ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

227 藤森神社

(伏見区)

歴2-33 (R4)

ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

228 山本家雲錦亭

(北区)

歴2-34 (R4)

ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

229 太子山町会所

(下京区)

歴2-35 (R4)

ハレ



古くは壬申の乱の大海人皇子の傷を癒し、近世からは湯治場として人々を癒してきた八瀬において、かま風呂とそれを守る上屋を八瀬童子会が継承する。かま風呂の歴史と伝統を現代に伝える貴重な建造物である。

室町通付近でかつて繊維関連業を営んでいた上田家の町家で、京都の繊維業の歴史を持つ地域の特徴と佇まいを残す。室町界隈の商いの歴史と町家の伝統を歴史的意匠により現代に継承する重要な建造物である。

江戸時代初期に創業した全国唯一重要文化財の一切経を木版手摺刷りする貝葉書院の町家で、一切経の歴史と町家の伝統を歴史的意匠により現代に継承する貴重な建造物である。

六道珍皇寺の「迎え鐘」に対し、死者の霊を迷わず冥土へ送るための「送り鐘」で知られる矢田寺本堂で、精霊送りの歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

奈良時代の僧行基により開基されたと伝わる寺院で門前や境内地に多数地蔵を置き毎年地蔵盆（大日盆を含む）を催す。山科の地蔵盆の歴史と伝統を現代に継承する重要な建造物である。

平安期以前からの歴史を有する神社で、藤森祭では、駈馬神事の奉納や神輿の巡行とともに武者行列や鼓笛隊を継承する。藤森祭の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

賀茂神社祠官で歌人として知られる賀茂（山本）季鷹の旧宅で、歌仙堂が建つ。上賀茂社家の歴史と伝統を現代に継承する重要な建造物である。

祇園祭の太子山を出す山鉾町の町会所で、トンネル路地と蔵棟が残る。祇園祭の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

231 紫竹船越邸

(北区)

歴2-37 (R4)

ハレ 街道

大徳寺通（旧大宮通）沿いに建つ商家の様式をもった町家で、川上やすらい祭と関わる總神社の氏子域に位置する。当時の商家の繁栄と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

232 井ノ口邸

(中京区)

歴2-38 (R4)

ハレ

当該建築物は、「北観音山」の山鉾町に位置し、和装関連の営みを続けながら、祇園祭で屏風飾りを行う。山鉾町における町家の歴史と暮らしの場である町家の伝統を現代に継承する重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

233 東山堀井邸

(東山区)

歴2-39 (R4)

ハレ

借家経営を行う堀井家が建てた大塀造りの町家と長屋の借家で、今も大家と店子の良好な関係が続く。町家の伝統と、大家と借家の連担する良好な町並みを現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

234 如水町保田邸

(上京区)

歴2-40 (R4)

商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

235 壬生南邸

(中京区)

歴2-41 (R4)

商い

昭和初期に京友禅の染織物業を営む工場及び住居として壬生に建てられた町家で、京友禅の歴史と町家の伝統を現代に引き継ぐ貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

236 八木美術店

(東山区)

歴2-42 (R4)

文化

古美術商が並ぶ新門前通りに位置する店舗で、1階の軒下に看板商品置き、古美術収集家や愛好家、市民や観光客の目を楽しませる。古美術商の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

237 岡墨光堂

(中京区)

景213 (R4) 歴2-43 (R4)

文化

表具師として創業し、文化財修理の伝統技術を後世に伝承する岡墨光堂の社屋兼住居であり、大正期に建てられた主屋の風格ある表構えは、豊かな歴史と伝統を有する富小路・姉小路界隈の景観の形成に重要な建造物である。

当該建築物は、絵画や書跡等文化財の保存修理を行う岡墨光堂の社屋・作業場兼住居の町家で、職住共存の町家の伝統と表装や文化財修理の伝統技術を現代に継承する重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

238 服部邸及び借家

(左京区)

歴2-44 (R4)

進取

琵琶湖疏水分線の哲学の道始点（終点）近くで代々農業を営んでいた服部家の農家住宅及び借家で、冷泉通に面して歴史的な町並みを形成する。近郊農村における農家の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

239 吉田山荘

(左京区)

景124 (R4) 歴2-48 (R5)

ハレ 文化 進取

細部に歴史意匠を巧みに取入れる良質な近代和風建築である本館及び旧門番所、宮大工による優美な曲線を有する唐門、それらと対照的な表情をつくる洋風意匠の旧車庫が上質な屋敷景観を形成する貴重な建造物である。

旧宮家が京都大学通学のために吉田山東麓に建てた良質な近代和風住宅で、庭園から大文字の眺望を楽しむことができる。近代和風住宅としての希少な価値と吉田山東麓の良好な町並みを現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

240 鞍馬寺仁王門

(左京区)

景122 (R4)

平安京の北方を守護する鞍馬寺の仁王門で、鞍馬寺の寺域と俗世との境界を構成する貴重な建造物である。平安遷都の頃からの古街道である鞍馬街道沿いにあり、門前には伝統的な街並みが今も残る。多くの参拝客が訪れる市民に親しまれる景観であり、門前町である当該地域の景観形成に重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

241 住吉神社

(下京区)

歴2-45 (R5)

祈り ハレ

平安初期に始まる由緒ある神社で、例祭は剣鉾の祭りでもあり、宵宮に六斎念仏が奉納される。剣鉾の祭りの歴史と六斎念仏の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

242 北白川天神宮及び御旅所

(左京区)

歴2-46 (R5)

祈り ハレ 水土緑

京都から近江に通じる志賀越道沿いに位置する北白川天神宮の社殿及び御旅所で、石工の技術を終結して築造された萬世橋が白川に架かる。白川の歴史と剣鉾の祭りの伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

243 御室・塚下邸

(右京区)

歴2-47 (R5)

ハレ 商い

福王子神社の氏子域でもある御室仁和寺門前に建つ近代和風住宅で、郊外住宅の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

244 聚楽猪飼邸

(中京区)

歴2-49 (R5)

ハレ 商い

かつて材木運搬で栄えた地域に建つ材木商が建てた大塀造りの町家で、材木商の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

245 上七軒くろすけ

(上京区)

景121 (R5) 歴2-51 (R5)

ハレ 商い

明治中期にお茶屋として建築された町家で、お座敷の設えや動線等、茶屋様式を現代に継承する貴重な建造物である。上七軒通に面し、茶屋様式の町家の外観意匠を良好に保持しており、花街上七軒の景観形成に重要な建造物である。

上七軒通に面し、かつてお茶屋を営んでいた茶屋様式の町家で、現在は京料理やギャラリーとして客をもてなす。花街上七軒のお茶屋と町家の伝統を現代に継承する重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

246 深草・瑞光寺

(伏見区)

歴2-52 (R5)

祈り 文化 街道

日蓮宗の僧・元政が庵を結んだ深草の地に建つ茅葺屋根の寺院で、毎年4月に花まつりを催し、雅楽が奉納される。深草の歴史と雅楽の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

247 鶴清

(下京区)

歴2-53 (R5)

高い 文化 水土緑

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

248 ちもと (京料理ちもと)

(山科区)

歴2-54 (R5)

高い 文化 水土緑

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

249 花山稲荷神社

(山科区)

歴2-55 (R5)

祈り 街道 水土緑

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

250 秦家住宅

(下京区)

景130 (R6) 歴2-56 (R5)

ハレ 高い

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

251 井上清七薬房

(下京区)

景133 (R7) 歴2-57 (R5)

ハレ 高い

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

252 旧山中邸

(西京区)

景127 (R5)

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

253 嶋臺 (しまだいギャラリー)

(中京区)

景129 (R6) 歴2-58 (R5)

ハレ 高い

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

254 船岡温泉

(北区)

歴2-59 (R5)

ハレ 高い 街道

昭和初期の大規模料理旅館建築の代表的な事例であり、現在も京風懐石料理を味わい、夏には川床で涼を楽しむことができる。鴨川西岸の料理旅館の歴史と伝統を現代に継承する重要な建造物である。

昭和初期の大規模料理旅館建築の代表的な事例であり、現在も京風懐石料理を味わい、夏には川床で涼を楽しむことができる。鴨川西岸の料理旅館の歴史と伝統を現代に継承する重要な建造物である。

農耕や鍛冶の神を祀る神社で忠臣蔵大石内蔵助とも縁がある。山科西野の歴史と火焚祭の伝統を現代に継承する重要な建造物である。

当該建造物は、祇園祭の太子山を出す町内にあって、12代にわたり薬種業を営んできた老舗の町家で、表構えの額縁付虫籠窓に屋根付大看板を設けるなど、下京の伝統的商家の面影をよく残す貴重な建造物である。祇園祭では太子山のお飾り場として提供されるなど、地域の景観を形成するうえで重要な建造物である。

祇園祭の太子山を出す山町にあり、太子山の飾りを披露する町家で、薬商時代の大看板が残る。祇園祭の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

京都の中心市街地において、主屋（北棟・南棟）の総間口は11間を超える規模を誇る。主屋（北棟・南棟）正面は虫籠窓や格子の意匠を残し、敷地の奥には、茶室、露路庭、蔵ほかが配されるなど、下京の伝統的な商家の面影を継承する大規模な表屋造りの京町家として、良好な通り景観の形成に寄与している。

そのうち、主屋（北棟）は、最古部分が明治初期まで遡り、表構えは格子や虫籠窓が連続し、ツシ部分には屋根付大看板を設けるなど、宝永年間から薬の製造販売業を営んできた姿が良好に維持されている。

宝永年間に創業した家庭薬販売の老舗の町家で、家庭薬販売の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

当該建造物は、中世の荘園を起源とする古い歴史を有する集落に位置し、旧山陰街道沿いの歴史と繁栄を伝える町家で、町家の外観意匠を良好に保持しており、西京川島の景観形成に重要な建造物である。

嶋臺は、明治16年に建築された伝統的町家2棟と土蔵2棟を有し、明治中期の京都の大きな店の店構えを今に伝えており、高層ビルの立ち並ぶ御池通の一角において、御池通における重要な景観を形成する建造物である。

江戸期に糸割符商として創業した嶋臺の大型町家で、御池通の良好な景観を形成する。大きな店の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

船岡山近郊で旅館として開業し、戦後銭湯に転換した船岡温泉の浴場施設で、京都郊外における旅館・銭湯の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。





景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

255 さらさ西陣（旧藤ノ森湯）

（北区）

歴2-60（R5）

ハレ 商い 街道

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

256 西陣・太田邸

（上京区）

歴2-61（R5）

ハレ 商い

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

257 旧近清酒店

（中京区）

景128（R6） 歴2-62（R5）

ハレ 商い 水土緑

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

258 旧原米穀店及び借家

（東山区）

歴2-63（R5）

ハレ 商い 街道

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

259 I邸

（伏見区）

歴2-64（R5）

ハレ 商い 街道

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

260 嵐山保勝会会所

（右京区）

歴2-65（R5）

商い 水土緑

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

261 伏見・清山邸

（伏見区）

歴2-66（R5）

ハレ 水土緑

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

262 大將軍・松井邸

（北区）

歴2-67（R5）

文化 水土緑

船岡温泉の東方に銭湯として開業した旧藤ノ森湯の浴場施設を転用して現在も当時の面影を残す建造物で、京都郊外における銭湯の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

西陣で織屋を営んでいた五辻通に面する太田家の工場兼住宅で、織屋の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

当該建造物は、近世初頭の高瀬川開削によって開かれた市街地木屋町に立地し、戦前から平成後期まで約70年余り先斗町や木屋町の宴席での酒を提供してきた元酒店の外観意匠を良好に保持しており、木屋町界わいの景観の形成に重要な建物である。

木屋町通において酒屋を営んでいた小野家の町家で、酒屋の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

伏見街道に面する旧米穀店の主屋と借家で、街道沿いの商いの歴史と面影を残す。伏見街道の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

伏見街道に面する代々庄屋を務めていた今邑家の町家で、街道沿いの商いの歴史と面影を残す。伏見街道の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

もみじ祭を主催する嵐山保勝会の会所で、名勝嵐山の観光地としてのもてなしと営みを支える。嵐山の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

伏見の毛利橋通に面し、御香宮神幸祭の祭列ルートとなっている町家で、伏見中心部の歴史的な町並みを構成する。伏見の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

北野天満宮や大將軍八神社の氏子域に建つ織物問屋の暮らしの場である和風住宅で、地域の祭礼の歴史と伝統を現代に受け継ぐ貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

263 文子天満宮神社・神明神社

(下京区)

歴2-68 (R5)

祈り

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

264 恵美須神社

(東山区)

歴2-69 (R5)

祈り ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

265 岩佐家住宅

(北区)

景131 (R6) 歴2-70 (R5)

祈り ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

266 蘆山寺通・奥井邸

(上京区)

歴2-71 (R5)

ハレ 商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

267 千両ヶ辻・矢田邸 (華笑庵)

(上京区)

歴2-72 (R5)

ハレ 商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

268 薬師町町家

(上京区)

歴2-73 (R5)

ハレ 商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

269 旧山川織物

(上京区)

歴2-74 (R5)

ハレ 商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

270 三之宮神社・八幡宮

(山科区)

歴2-75 (R5)

祈り 街道



「洛陽天満宮二十五社」の一つにも数えられる文子天満宮と、文子天満宮と縁が深い神明神社の社殿で、天神信仰の歴史と伝統を現代に継承する重要な建造物である。

日本三大糸びすのひとつである恵美須神社の社殿で、糸びす信仰の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

代々上賀茂神社に仕えて信仰や伝統行事を受け継いできた社家である岩佐家は、鳥居形の玄関や束と貫で飾る妻面など社家住宅として特徴的な外観や、明神川支流から取り入れた流水で構成される庭園などを備えており、上賀茂神社の門前集落の景観形成に重要な建造物である。

代々上賀茂神社に仕えて信仰や伝統行事を受け継いできた社家で、社家住宅としての外観を持つ。上賀茂の歴史と社家住宅の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

西陣織に関わる職人の職住共存の町家で、西陣織の歴史と町家の伝統を現代に継承する重要な建造物である。

西陣で織物関連の商売の場として使われてきた町家で、西陣における町家の歴史と伝統を現代に継承する重要な建造物である。

明治初期に糸問屋として建てられたと伝わる西陣の町家で、大宮通に沿って栄えた糸屋八町の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

西陣で織屋を営んでいた町家で、織屋の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

かつて山科三之宮と呼ばれ、山科区内の多くの神社とともに大祭や神輿巡幸を行う三之宮神社と氏子域内の八幡宮の社殿で、地域の歴史と祭りの伝統を現代に継承する重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

271 山本本家（酒蔵）

（伏見区）

歴2-76（R5）

商い 水土緑

伏見七名水白菊水の湧く地に建つ山本本家の酒蔵で、酒造の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

272 本家辻邸

（伏見区）

歴2-78（R5）

商い 水土緑

伏見久我で代々庄屋を務め、酒造、菜種油製造、製茶業等を営んでいた農家住宅で、桂川流域の農村の歴史と農家住宅の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

273 三条大橋

（中京区）

歴2-79（R6）

ハレ 街道 水土緑

旧東海道の西の起点として、鴨川の水辺の遊興の中心として、京都の歴史と共に受け継がれてきた三条大橋の橋梁で、京都の歴史と水辺の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

274 谷口・前田邸

（右京区）

歴2-80（R6）

ハレ

妙心寺門前一条通に面し、住吉大伴神社の秋の神幸祭で、鉾宿として使用される前田家の町家で、鉾の祭りの歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

275 旅館花屋

（下京区）

歴2-81（R6）

ハレ 商い

旅館花屋として山鉾町で営みを続ける町家で、祇園祭木賊山の背景を彩る。旅館の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

276 小倉邸

（中京区）

歴2-83（R6）

ハレ 商い

絹織物卸商として使用されていた町家で、築造時の仕様を色濃く残す。町家の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

277 紫野・藤井邸

（北区）

歴2-85（R6）

ハレ

昭和初期に宅地開発が進んだ郊外で、伝統的な町家の意匠を良好に残す。京都における郊外の宅地開発の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

278 阿倉染工

（下京区）

歴2-86（R6）

ハレ 商い

一反張り板場型友禅を代々受け継ぐ阿倉染工の工場で、友禅染の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

279 佐々木家住宅

(上京区)

歴2-87 (R6)

ハレ 商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

280 笹屋町通・鎌田邸

(上京区)

歴2-90 (R6)

ハレ 商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

281 松ヶ崎・河村邸

(左京区)

歴2-91 (R6)

ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

282 醒ヶ井・住吉神社

(下京区)

歴2-92 (R6)

ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

283 紫野・若宮神社

(北区)

歴2-93 (R6)

ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

284 池善ビル

(下京区)

歴2-94 (R6)

ハレ



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

285 西陣・横井邸

(上京区)

歴2-95 (R6)

ハレ 商い



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

286 藤井紋

(中京区)

歴2-96 (R6)

ハレ 商い

千両ヶ辻で両替商や織物関連事業を営んでいた佐々木家の町家で、西陣の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

江戸期から代々続く西陣織の傘裂地卸問屋であった鎌田家の住居で、京町家の歴史と西陣の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

江戸期から代々続く松ヶ崎地域の農家住宅で、松ヶ崎西山に「妙」の字を灯し、松ヶ崎題目踊・さし踊に代々関わってきた歴史があり、松ヶ崎の農家住宅と五山送り火の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

大阪住吉大社より平安期に分祀された住吉神社の社殿で、祇園祭の還幸祭の巡行ルートに位置し、神社の伝統と地域の祭礼（神輿、火焚祭）を現在も継承する貴重な建造物である。

清和源氏に縁を持つ若宮神社の社殿で、玄武やすらい祭の巡行路に位置し、京都の伝統的な祭礼の背景を彩る。紫野の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

祇園祭の山鉦と神輿の巡行路である四条河原町に位置し、戦前から高度成長期にかけて、化粧品を始めとした時代の変化に不可欠な商品を幅広く市民に提供してきた歴史を持つ。

繁華街の中心で周辺が時代とともに変化の中で、昭和初期から変わらぬ存在感を保つ貴重な建造物である。

織物業の中心地として栄えた西陣において織物関連の工場として使われてきた織屋建ての町家で、西陣における町家の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

「北観音山」の山鉦町に位置し、京鹿の子紋を生業とした呉服製造卸業の営みを続けながら、祇園祭で屏風飾りを行う町家である。山鉦町における町家の歴史と暮らしの場である町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

287 京都麻絲

(山科区)

歴2-97 (R6)

進取

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

288 木屋町旧39番路地の町家

(中京区)

歴2-98 (R6)

ハレ 水土緑

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

289 船鉾町会所

(下京区)

歴2-99 (R7)

ハレ

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

290 井上邸

(東山区)

歴2-100 (R7)

ハレ

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

291 堀邸

(中京区)

歴2-101 (R7)

ハレ

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

292 長者湯

(上京区)

歴2-102 (R7)

ハレ

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

293 山本本家 (住居)

(伏見区)

歴2-103 (R7)

ハレ 水土緑

景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

294 山本本家 (社屋)

(中京区)

歴2-104 (R7)

ハレ 水土緑

琵琶湖疏水開通後に紡績業工場が集積した山科の地に築造された麻糸の繊維工場で、琵琶湖疎水沿いの歴史と麻糸製造の伝統を現代に継承しつつ、現役で操業を行う貴重な建造物である。

木屋町通において酒屋を営んでいた小野家が所有する町家群の長屋と路地で、高瀬川沿いの水辺景観を形成し、路地の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

祇園祭の船鉾を出す山鉾町の町会所で、表通りに面した会所家の奥に蔵が残る。祇園祭の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

博多町界わいにおいて代々商いと貸家業を続けてきた井上家の町家で、仕出し業の歴史と面影が良好に残されており、職住一体の町家の暮らしや伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

江戸期から金箔製造業を続ける堀家の当主が住む建物で、職住一体として使用されてきた面影を京町家の歴史的意匠とともに現代に継承しつつ、祇園祭の山鉾巡行の背景を彩る貴重な建造物である。

名水梅雨ノ井跡の西側の水脈豊かな地域に位置する長者湯の浴場施設で、京都市内の銭湯の歴史と文化を歴史的な意匠とともに現代に継承する貴重な建造物である。

伏見で古くから酒造りの歴史をもつ蔵元の現当主が住む建物で、茶道との係わりも深く、造り酒屋の住居としての歴史が継承されている貴重な建造物である。

舟運で栄えた伏見の地で江戸期から酒造りを続ける数少ない酒蔵の社屋で、伏見の酒造りの伝統と建築時からの外観を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

295 東九条・田中邸

(南区)

景136 (R8) 歴2-105 (R7)

ハレ 水土緑

主屋は、近世以降の東九条村における農家住宅の形態を良好に残すとともに、京都の近郊農村地域に見られる京町家の意匠を取り入れた表構えを今に伝える。札ノ辻通に面して建ち並び昭和初期に建てられた蔵、薬医門、塀は、主屋とともに良好な通り景観の形成に重要な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

296 七条通・中村邸

(下京区)

歴2-106 (R7)

ハレ 水土緑

京都の近郊農村地域として発展した歴史をもつ東九条地域において、代々庄屋を務めていた田中家の住宅で、農家住宅でありながら町家風の外観意匠をもち、稲荷祭の神幸祭の巡行路の背景を彩る貴重な建造物である。

大正期に市電が開通した七条通において雑穀商を営んできた歴史をもつ中村家の町家で、職住一体として使用されてきた京町家の面影を歴史的な意匠とともに現代に継承しつつ、稲荷祭の神幸祭の巡行路の背景を彩る貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

297 錦天満宮

(中京区)

歴2-107 (R7)

祈り

平安時代の菅原道真にまつわる由緒が残る神社で、洛陽天満宮二十五社順拝のひとつに位置付けられており、祇園祭の神幸祭と還幸祭に関わる神事も現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

298 總神社

(北区)

歴2-108 (R7)

ハレ

創祀は7世紀後半と伝わる平安時代の菅原道真にまつわる由緒が残る神社で、やすらい祭の巡行ルートに位置し、境内ではやすらい踊が奉納されるなど、伝統文化を支える舞台となっており、貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

299 鶴種 (北川邸)

(下京区)

歴2-109 (R7)

ハレ

昭和初期から花街のお茶屋として営みを続けた歴史をもち、建築時の間取りと意匠を良好に残す改修が工夫され、中堂寺住吉神社の住吉祭や中堂寺六斎念仏とも関わるなど地域の祭礼の背景を彩る貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

300 小結棚町会所 (放下鉾)

(中京区)

景134 (R8) 歴2-110 (R7)

ハレ

当該建造物は、京都の市街地にある江戸後期の町会所の外観意匠と土蔵を良好に残しており、通り景観の形成に重要な建造物である。とりわけ祇園祭の際には会所家から土蔵までの間に長大な渡廊が架けられ、鉾や懸装品などが彩るハレの祭礼空間を創り出すことから、地域の歴史、文化的面で、さらなる良好な景観の形成に寄与するものである。

祇園祭の放下鉾を出す鉾町の町会所で、表通りに面した会所家の奥に蔵が残る。祇園祭の歴史と伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

301 西陣・岡本邸

(上京区)

歴2-112 (R7)

ハレ 商い

明治期に建てられた京町家で、大正から昭和にかけて西陣織の染み抜き業が営まれてきた歴史を持ち、明治期の姿が復原された貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

302 速水滌源居

(北区)

歴2-113 (R7)

文化

江戸期を創始とする茶道速水流の家元が住む住居兼茶室で、流祖の好みを伝える茶室が現在も残されており、茶の湯の伝統文化である平野神社、北野天満宮の茶会に深く関わる貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

303 北村徳齋帛紗店

(上京区)

歴2-114 (R7)

ハレ 文化



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

304 北村邸

(上京区)

歴2-115 (R7)

ハレ 文化



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

305 亀屋伊織

(中京区)

歴2-116 (R7)

ハレ 文化



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

306 駒井家住宅

(左京区)

景135 (R8) 歴2-117 (R7)

進取



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

307 山科・長谷川邸

(山科区)

歴2-118 (R7)

街道



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

308 九条通・伊藤邸

(南区)

歴2-119 (R7)

ハレ 水土緑



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

309 法輪寺

(下京区)

歴2-121 (R8)

祈り

戦後に職住一体で帛紗店が営まれてきた歴史を持つ町家で、茶の湯の伝統文化との深い関わりを当時の意匠とともに今に伝える貴重な建造物である。

茶の湯の伝統文化に関わる帛紗店を明治期から営み続ける北村家の建物で、現在も職住一体の京町家として、当時の意匠とともに現代に継承する貴重な建造物である。

明治期から茶事用の干菓子作りが営まれてきた歴史を持つ職住一体型の町家で、創業時からの変わらぬ菓子作りの伝統を現代に継承する貴重な建造物である。

駒井家住宅はゆとりある敷地を有し、主屋、付属屋、離れ、温室、門、塀などの建造物、そして庭園など、昭和初期の京都の郊外における近代住宅の建築が環境を含めて、良好に維持されている。特に主屋及び付属屋は、ヴォーリズが円熟期にさしかかった時代のスパニッシュスタイルの住宅建築で、昭和初期における代表的な作品であり、門や庭園と共に白川疏水の並木越しに優れた景観を形成する重要な建造物である。

駒井家住宅は、昭和初期における京都市郊外（北白川地区）の良質な住宅地開発によって琵琶湖疏水分線沿いに建築された洋風住宅で、ヴォーリズの意匠とともに建築当初の状態を良好に継承する貴重な建造物である。

長谷川家は、旧東海道に面して明治期に建てられた町家の外観を有する建物で、酪農業を営んだ民家の面影が維持され、京都市内の近代史の一面を伝える貴重な建造物である。

昭和初期に建てられた茶葉に関わる商家の京町家で、改修により当時の面影が維持され、稲荷祭をはじめとする地域の祭礼への信仰を受け継ぐ貴重な町家である。

寛永元年に西本願寺の塔頭として建立され、本堂は「座敷御堂」と呼ばれる独特の形式を有する。明治以降においては富山高岡地方の詰所として開放するなど、本願寺への本山まいりともてなしの歴史を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

310 喫茶ソフレ

(下京区)

歴2-122 (R8)

水土緑

江戸期から舟運が開通し交通の要衝として重要な役割を担った高瀬川の水辺景観の背景を彩り、戦後の復興期において文化芸術サロンとして機能した歴史を今に伝える貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

311 三宅邸

(中京区)

歴2-123 (R8)

ハレ 商い

呉服商が集まる室町通において染呉服問屋を営んでいた表屋造の町家で、呉服商と祇園祭の歴史とともに町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

312 横山治兵衛邸

(東山区)

歴2-124 (R8)

ハレ 文化

美術商が多く集まる新門前通で古美術店としての歴史を持つ表屋造りの町家で、文化・芸術の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

313 内藤清商店

(上京区)

歴2-125 (R8)

ハレ 文化

明治期から砂糖の卸売、小売店を営んできた町家で、京菓子文化を支える歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

314 竹中邸

(下京区)

歴2-126 (R8)

ハレ 水土緑

江戸期から舟運が開通し交通の要衝として重要な役割を担った高瀬川の水辺景観の背景を彩り、昭和初期から地域に根差した医院として機能した町家の歴史を今に伝える貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

315 徳岡邸（恬淡寮）

(上京区)

歴2-127 (R8)

水土緑

大正末期から昭和初期にかけて洋館建築を採り入れた意匠が良好に残る町家で、文化サロンとして機能するとともに、地域の祭礼である北野天満宮の北野祭の背景を彩る貴重な建造物である。



景観重要	歴史風致	歴史意匠
市指定	市登録	国登録

316 笹屋町一丁目町内会の町家

(上京区)

歴2-128 (R8)

ハレ

江戸期に町家(ちょういえ)として寄贈された町家で、町内の地藏盆を毎年開催する。地藏盆の歴史と町家の伝統を現代に継承する貴重な建造物である。